

平成 18 年度における概況

1 上水道事業

平成 18 年度末の事業数は 34 であり、うち 33 が稼動している。

全事業の計画給水人口は、1,952,196 人となっており、現在給水人口は 1,725,254 人で昨年より 617 人 (0.04%) 増加している。

年間給水量は、265,744 千 m^3 で、前年度より 1,976 千 m^3 (0.7%) 減少しており、実績 1 日最大給水量も 862,782 m^3 で、前年度より 12,901 m^3 (1.5%) 減少した。

給水収益は、37,771,368 千円で、前年度より 882,088 千円 (2.3%) 減少し、給水人口 1 人あたりの水道料金負担額は、年間 21,893 円となっている。

年間取水量は 271,480 千 m^3 で前年度より 2,622 千 m^3 (1.0%) 減少し、取水量に対するロス率は 2.1%、有収率は 87.4%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の 180,670 千 m^3 で、次いで営業用の 36,238 千 m^3 となっている。

供給単価は 163 円/ m^3 で、前年度より 2 円/ m^3 減となっている。

2 簡易水道事業

箇所数は 139 で、うち 137 が稼動している。現在給水人口は 102,877 人で前年度より 2,806 人 (2.7%) 減少し、年間給水量も 15,354 千 m^3 で前年度より 553 千 m^3 (3.8%) 減少した。

1 日平均 42,065 m^3 を給水しており、前年度より 1,516 m^3 (3.5%) の減少となった。

年間有収水量は 12,659 千 m^3 で前年度より 584 千 m^3 (4.4%) 増加し、有収率は 82.5%であった。

3 専用水道

専用水道施設は 105 であり、現在給水人口は 55,355 人である。

105 施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが 56 施設で現在給水人口は 14,353 人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている」ものは 49 施設で現在給水人口は 41,002 人である。